

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 高周波熱錬株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒141-8639 東京都品川区東五反田2丁目17番1号オーパルクコート大崎マークエスト				
本票作成	部署名：岡山工場 製造課							
主たる業種	分類コード	24	業種名：金属製品製造業					
事業の概要	高周波熱処理をしたPC鋼棒等の製造販売、機械部品等高周波焼入れの受託加工・製造販売、各種周波数の電源を使用する誘導加熱装置及び高周波焼入設備の製造販売							
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地			
	①	岡山工場			岡山県総社市久代1408-22			
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)							

計画期間	平成 28 年度		～	平成 30 年度		(3 箇年度)				
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準		目標削減率 3.0 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準								
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 27 年度)				目標年度 (平成 30 年度)					
	7,636 t CO ₂				7,407 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (平成 27 年度) の排出量					
	①	岡山工場			7,636 t CO ₂					
					t CO ₂					
					t CO ₂					
					t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 原単位指標 (生産重量)	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		0.295 t CO ₂ / (t)	0.286 t CO ₂ / (t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 27 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

設備改良、継続的生産性改善活動によりエネルギー効率の向上を図る。
 総排出量削減率を削減目標に設定した場合、景気動向等受注量の変化が事業活動に影響し、計画期間内の温室効果ガス削減の取組が達成率に反映されない事例が想定されるため、温室効果ガス排出量を生産重量で除した原単位を目標削減率と設定した。

【目標削減率達成のための推進体制】

月一回、原価委員会にて各設備、動力別原単位を確認し、エネルギーの使用状態に問題がないか確認を行う。都度ISO14001環境マネジメントシステム順守状況の確認、各課環境省エネ活動の進捗確認とフォロー、省エネルギー法に基づくエネルギー使用の合理化に関する管理標準の順守状況を確認、フォロー実施する。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場	(平成27年度実施分) <ul style="list-style-type: none"> 一部通路等照明の人感センサ、LED化 天井照明メタルハライドランプのLED化 コンプレッサ室導入による効率化 省エネタイプのコンプレッサに更新 高周波加熱コイル形状の改善による省エネ生産

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	(今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none"> 老朽化ラインの更新による生産性改善 生産設備サイクルタイム改善による週末稼働停止 高周波電源装置の省エネタイプに更新 照明の人感センサ、LED化追加

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--